

日本バプテスト連盟 主催

6.21 平和集会

～沖縄の祈りに心合わせて～

20 数万人を超える戦死者、県民の 4 人に 1 人が亡くなったと言われる沖縄戦。70 年前の戦争の傷跡は今もなお、人々の記憶に生々しく刻まれています。美しい海と空の下、陸地やガマ（自然洞窟／壕）の中で、繰り広げられた壮絶な砲撃や凄惨な死。大きな痛みを背負った沖縄には、その後も米軍による占領と日米安保条約に基づく戦争を行うための基地の島としての使命が重くのしかかりました。

——— 沖縄での戦争を心に刻み、平和への願いが集められる 6 月 23 日、沖縄は祈りに包まれます。その祈りを踏みにじるかのように、軍用機が飛び交い、新たな基地建設が着々と進められる時代です。とくに地元の反対の声を無視して辺野古の新基地建設が着々と進められる中、私たちは沖縄の祈りに心を合わせ、歌声に声を合わせたいと思います。

今年、沖縄バプテスト連盟・合同平和祈禱会は 6 月 21 日(日)の夕。

時を同じくして、川崎バプテスト教会で祈りの集会を持ちます。ぜひお集まりください。沖縄のご出身で、キリスト者として平和を祈り願う姿勢を明らかにしておられる川平朝清氏（青葉キリスト教会教会員／昭和大学名誉教授）から、お話をいただきます。ゴスペルを歌い、一緒に主に祈る時にいたしましょう。

そこで、イエスは言われた。「剣をさやに納めなさい。剣を取る者は皆、剣で滅びる」。
マタイによる福音書 26 章 52 節

かびら ちょうせい
講師 **川平 朝清**氏

日本バプテスト連盟 青葉キリスト教会教会員

日時 2015年 6月 21日 [日]

午後 4 時半（受付 4 時より）～6 時終了

場所 川崎バプテスト教会

協力：沖縄から宣教を考える会 / 神奈川バプテスト連合

問い合わせ先：日本バプテスト連盟 沖縄基地課題に関する協議会

TEL 048-883-1091